

測量計算・電子野帳 (TS)

# A-SurveyAd

Android

エース プロジェクト

2022/04

Ver3.9.2 で追加、修正された機能を説明します。

- ・「View ON」のビューアーを変更
- ・点名表示の、マルチボタンを追加
- ・「シフト量が有効です。」の音声データを追加
- ・現場条件を保存

## 1、「View ON」のビューアーを変更

マルチボタンの、「13, 選択設定」で「View ON」を選択してある場合点を長押しすると、「手書きメモ」ではなく画像のビューアーが起動し画像をみる事が出来る機能になっています。

選択した点に、1個以上の画像がある場合で、ビューアーは別のアプリを起動するという仕様でした。

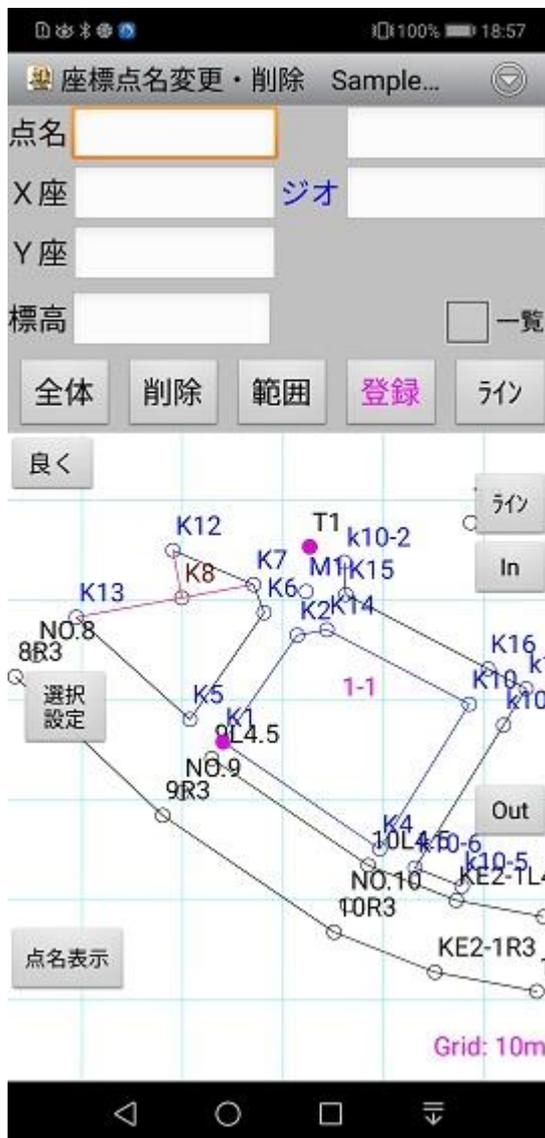
今回は、ビューアーを A-SurveyAd 内で表示する様に変更しました。

要望がありましたので、対応しました。

前回の追加で、近景、遠景の名称を付けて画像を保存できるようになりました。

これをビューアー表示すると、3枚の画像を見る事ができます。

View ON を選択



下記の様に、画像を見る事ができます。

拡大、縮小表示、及び移動ができます。

画像を切り替えるのは、画面の右半分でダブルタップすれば次の画像を表示、左半分でダブルタップで戻ります。 終了は Android 機の「戻る」ボタンです。



## 2、点名表示の、マルチボタンを追加

「条件設定」－「点表示条件」がありますね。

点名、標高、メモの組み合わせで表示する機能です。

これを、マルチボタンに追加しました。

MultiBton.txt を更新してください。

要望がありましたので、対応しました。

AndroidOS 4.4 以下の、機種は MicroSD の jp.Asurvey フォルダに上書きコピーです。

4.4 以降の機種の場合は、内部メモリの ASurvey 測量 フォルダに上書きコピーです。

72,点名表示/標高,メモ,無し  
です。



今回のマルチボタンなら  
この7種類の表示を、2タップで切り替えできます。

「点名+標高+メモ」を選択した場合です。



### 3, 「シフト量が有効です。」の音声データを追加

「GPS 条件」に、シフト量を設定し観測値にシフト量を加算する機能があります。

この「シフト量を有効にする」にチェックが付いている場合に

「GPS 座標測定」で、「開始」ボタンを押すと、音声で「シフト量が有効です。」と案内します。

音声条件は、初期値の「合成 2」を選択している場合です。

Wav2 フォルダに 103.wav をコピーしてください。

同時に、プロット画面の下部に 2 秒ほど「シフト量が有効です。」と表示します。

シフト量の有効は、

登録の確認ダイアログに、

シフト量の補正有か、無しかが表示されていました。

また、X 座、Y 座、標高の文字の色でも判断できますがより判り易くとの要望により、対応しました。

## 4、現場条件を保存

条件は、システム条件と現場条件があります。  
現場条件は、現場毎に異なる条件になります。  
以下のとおりです。

### 「表示条件」

路線 拡幅線を表示する  
境界辺長を表示する

### 「計算条件」

全て

### 「観測条件」

放射トラバース表示 観測、X,Y,H、逆幅  
GPS 座標測定、表示 X,Y,H 逆幅

### 「路線計算条件」

全て

### 「点表示条件」

全て

### 「GPS 条件」

シフト量を有効にする  
シフト量  
ヘルマート変換を使用する

新規に現場を作成した場合、上記の条件は初期値になります。

「現場データ保存」を実行すると、現場条件も保存されます。  
今回の変更は上記の「条件設定」を行うと、その時点で現場条件を保存します。

上記以外は、システムに共通の条件になります。  
システムに共通の条件は、  
メニューからの終了時、及びメニューの「現場データ保存」(今回から)で保存されます。